

## 東根市市民活動支援センターがより

## スッペ!

No. 03

まなびあテラス

登録団体  
インタビュー

## 古布キルトくら

令和4年11月10日から、市民ギャラリーで「縫いつなぐ夢くら古布キルト展」が4日間の日程で開催されました。主催した登録団体・古布キルトくらの代表、植松章子さんにお話をうかがいました。



植松さん（前列右から四人目）とメンバーの皆さん。展示期間中は運営や作品解説など、息ピッタリのチームワークで会場を盛り上げていました。

「団体の成り立ちについてお聞かせください。」

**植松** 結成から22周年を迎えます。最初は公民館でキルト好きの小さな会を開いていました。人の輪が少しずつ広がってメンバーも増えて。もつとアクティブに活動したいと考え、自宅の土蔵をアトリエスペースに改修して、活動の拠点にすることにしました。団体名「くら」もそこから名付けています。

「今回、タペストリーから小物まで約60点が展示されました。作品作りで、みなさんが心がけていることがあるとか。」

**植松** 「部屋に飾っても飽きのこないものを作る」がモットーです。意外にこれが難しい。特別な日のためのものも勿論必要ですが、日常に溶け込むからこそ、長く、楽しむことができます。また、「きれいに仕上げることも」も大切にしています。タペストリーを下げた時に、ストンとまっすぐ下に降りると美しいんですね。当たり前のことですが、「基本に忠実に、丁寧」を忘れないように制作しています。

「タペストリーの裏側にも、美しい縫い模様が一面に浮かんでいて驚きました！」

**植松** 裏の縫い目は布で隠すこともできませんが、見えないところにも心を配りたくて。表・裏のデザインを同時並行で進めるのは大変だけれど、つい夢中になってしまいます（笑）

「古布を材料に使われていますね。」



**植松** 人の肌に触れ、生活を繰り返してきたからこそその手触りや色は古布にしかない味わいです。同じ色や柄はひとつもない。魅力の尽きない素材ですが、見る人によつては

使い古した古着なので、時の流れに淘汰されてしまつて入手も困難。欲しい一色が見つからず、制作が中断するのもしょっちゅうです。手間も時間もかかりますが、単純な再利用に留まらず、古布に新しい価値を与え、魅力を最大限に表現できるのはキルトならではの良さ。その良さを更に発信していけたらと思います。

「作品からも、メンバーのみなさんの想いが伝わる気がします。」

**植松** 作品への取り組みを見ていた家族や友人が「楽しそうに作っていたよね」と思い出を語れるような、布だけではなく気持ちもつなぐ作品を目指して、今後も作り続けていきたいですね。

「市民の皆さんへ一言。」

**植松** 古布キルトに興味があったり、制作の質問があればお気軽に声をかけてください。楽しい仲間たちと一緒にみなさんの参加をお待ちしています。

来館者と語る植松さん（左）。県内外からたくさんの方が、ギャラリーに足を運びました。



## 記者より

「一人で作業することも楽しいけれど、みんなでわいわいしながら針を刺す時間が何より楽しみ」と植松さん。キルト制作だけでなく、作品鑑賞に出かけたり、芋煮会を開いたりして日々親睦を深めているそう。作品の前に、来館者の方との制作談義に花を咲かせるメンバーの皆さんの明るい笑顔が印象的な取材でした！

## 古布キルト くら

代表者：植松章子 / 発足：平成11年 / 構成員：26名  
【連絡先】 代表：植松 / TEL：090-3753-3744

明治～昭和初期の古布を使い、タペストリーや小物を制作。作品を通じて、古くて懐かしい、あたたかみのある古布の良さを伝えている。活動は月4回、クラス別（昼クラス月・火・木曜、夜クラス木曜）にアトリエを活動スペースとして解放し、メンバーが親睦を深めながら制作に取り組んでいる。まなびあテラスでは令和2年10月に続き、令和4年11月にグループ展を開催。次回展示は令和6年を予定している。

# 登録団体レポ

日々の活動を広く市民に知ってもらうために、登録団体が自ら企画し、運営する「登録団体体験講座」。センターのスタッフも運営をサポートしました。

11/27

香りの蒸留会&  
保湿クリーム作り



ぐくぐく guu kuu  
クロモジ等の植物を蒸留する様子を見学しながら、蒸留水を利用した保湿クリームを作りました。参加者の皆さんからは再度開催希望の声が多数寄せられています。

2月に手作り石けんの自主企画を予定とのこと。

1/14

だれでも！ボードゲーム体験会



東根ボードゲームクラブ  
愛好家から初心者までボードゲームを楽しめる会を開催。ゲームの幅広さ、ユニークさは勿論、お互い名前も知らない皆さんと大盛り上がりでゲームするのは新鮮な体験でした！

当日、一番人気のゲームだったへくるりんパニック。シブルなのにスリリング。



令和5年度 登録団体体験講座  
主催団体募集中！  
詳しくはホームページ、または館内チラシをご覧ください

# みんなのテラス mini

11月3日から6日まで、講座室を会場に「登録団体フェスティバルみんなのテラスmini 2022」が開催され、市民活動支援センターの施設紹介パネルをはじめ、各登録団体の作品や活動記録などが展示されました。5日に行われた「一箱古本市」と併せてたくさんの方が足を運び、市民活動の発信の場とすることができました。ご協力いただいた登録団体の皆様、ありがとうございました。



## 新規登録団体

62 FEARLESS YAMAGATA  
食生活と口腔衛生の大切さを伝え、健康寿命延伸のための情報発信、こども育成活動等を行う。

63 わくわくイベントサークル みんなの会ピジョン  
地域学生との交流を通じ、思いやりの心と広い視野をもつ人材育成を目指す。各種イベント開催予定。

## Check!!

まなびあテラスのHP、SNS等も随時更新中!



まなびあテラスホームページ



Instagram



twitter

## おしゃべり読書会

1月22日、山形読書会の協力のもと、「冬を乗り越えるための本」をテーマに読書好きが集まり、それぞれのおすすめの本を紹介し合う読書交流企画を開催しました。会の終わりには登録団体・ブックトークの会きらきらぼしの活動紹介も行われました。



## これからの主な予定

- ・ 2月25日(土)令和4年度登録団体情報交換会
- ・ 3月11日(土)防災カフェ
- ・ 3月25日(土)登録団体体験講座④ みんなで楽しく♪ウクレレ体験会 講師・勝手にガズレ YAMAGATA

※各イベントについて、中止・内容変更する場合があります。詳しくは館内広報HP等をご覧ください。

## 編集後記

情報ラウンジには、登録団体広報スペースがあります。広報物が多く寄せられ、展示スペースが足りなくなるほどです。体験講座でも、このチラシやSNSなどの広報をきっかけに参加したという声が圧倒的に多く、注目のスポット！広報作りやSNSの利用なども随時ご相談に応じていますのでお気軽にどうぞ。



掲示希望は総合カウンターへ。お待ちしております！

## 東根市 市民活動 支援センター

市民活動支援センターは、さまざまな分野で活動している人たち、これから活動したいという人たちを、分野や領域を超えて支援する団体活動の情報拠点施設です。講座室をはじめとする施設・備品や、印刷機などを貸出し、活動の更なる活性化を促すと共に、情報ラウンジを中心に各種情報の収集、発信を行います。

発行日 2023年1月31日 (4・7・10・1月発行)

## 編集・発行・連絡先

〒999-3730 山形県東根市中央南1丁目7-3  
東根市公益文化施設まなびあテラス  
市民活動支援センター  
TEL：0237-53-0230  
E-mail：info@manabiaterrace.jp

